

## 3・8国際女性デー長崎集会 ～マタニティ・ハラスメントをなくそう～

2014年3月8日(土)、長崎県勤労福祉館において「3・8国際女性デー長崎集会」を開催し、組合員など約120名が参加しました。3・8国際女性デーは、1857年3月8日ニューヨークの被服工場で働く女性たちが、低賃金・長時間労働に抗議を行ったことが起源と言われ、女性の権利と世界平和をめざし、世界各国で記念行事や催しが開催されています。

今回は、長崎労働局雇用均等室室長補佐の宮崎直子様を講師に招き、「マタニティ・ハラスメント」をテーマに講演いただきました。「マタニティ・ハラスメント」とは、働く女性が妊娠や出産を理由に解雇や雇止めをされたり、職場で受ける精神的・肉体的なハラスメントを意味し、この「マタハラ(略称)」は、「セクハラ」「パワハラ」に並ぶ3大ハラスメントの1つとされています。

講演では、法に基づく不利益取扱いの禁止内容や、様々な相談事例、そして解決への道筋等を紹介し、

「おかしいと感じることがあれば、雇用均等室へ相談して欲しい」と呼びかけました。受講者へのアンケートでは、約5人に1人がマタハラを経験または見聞きしたとの回答で、問題の深刻さを窺わせるものでした。今後もこのような活動を通して、知識の共有化を図り、働きやすい職場環境づくりを目指していきます。



## 連合長崎構成組織女性代表者・担当者会議

2014年3月8日(土)、長崎県勤労福祉会館において、「連合長崎構成組織女性代表者・担当者会議」を開催し、女性委員会役員及び構成組織(11名・8組織)より計19名が出席しました。

まず、白倉委員長より挨拶として、参加者への日頃の労務へのねぎらいと、男性も女性もずっと働いていくためには「自らの意識や考え方の変革と企業地域だけでなく自らの構成組織への働きかけが必要。」と訴えました。

次に連合長崎芳川副事務局長より「2014年度連合長崎女性委員会活動方針」と「活動経過報告及び今後の予定」について提起を行いました。

春季生活闘争における、男女平等・両立支援関係

として①7月1日から施行される改正「男女雇用機会均等法施行規則」等の周知および定着・点検の強化②男女労働者間格差解消のポジティブアクションの推進③ワーク・ライフ・バランスの実現④マタニティ・ハラスメントの防止に向け、理解促進に「働くみんなのマタハラ手帳」の活用等の取り組みを呼びかけました。

続いて、各構成組織より現在の状況や取り組みについて報告を受けました。各組織それぞれ職場で問題点を抱えており、働く女性のために取り組まれていると感じました。様々な権利があってもまだまだ活用できていない実態が報告され、周知・広報の必要を感じました。

## 「平成25年度災害ボランティアコーディネーター研修会」に参加しました

(公財)県民ボランティア振興基金主催による「災害ボランティアコーディネーター研修会」が2014年1月25日(土)、出島交流会館において開催され、連合長崎(事務局、女性・青年委員会)より3名、うち女性委員会より1名が参加しました。

まず堀部常務理事より県民ボランティア振興基金の説明があり、災害ボランティアの活動には交通費の助成金があり、今年度からは航空機も交通手段として使用できるようになったと話されました。

次に東日本大震災被災地での災害ボランティアの活動について3つの団体より報告がありました。「な

にげない日常がものすごく恵まれていることを認識でき、思いやりや感謝の思いがわいてきた。」という感想が印象的でした。

次にNPO法人さくらネットの河田のどかさんを講師に、講演「大規模災害時に生命と避難所を守る、ボランティアの活動のすばらしさ」と体験活動「防災啓発ツール、クロスロード風ゲーム」を行いました。『防災教育の実践が学びを基に、「絶対みんなで助けたい」という思いで子どもたちは判断し行動した。』と聞き、防災教育の必要性を感じました。

## 九州ブロック連絡会女性会議

連合九州ブロック連絡会は、2014年2月1日(土)～2日(日)熊本和数奇司館(熊本市)において「2014連合九州ブロック連絡会女性会議」を開催しました。連合本部・九州の各地方連合会より女性委員会代表者・担当者等24名が参加し、長崎からは女性委員会3名と担当者1名が出席しました。

1日目は、連合九州ブロック連絡会の高島喜信代表幹事(連合福岡会長)、連合本部の南部美智代副事務局長の挨拶の後、連合本部より①2014春闘方針および男女平等課題への取り組み、②第4次男女平等参画推進計画の内容と取り組み、③関係法令・指針等(男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法など)の動き、について提起・報告いただきました。その後、各地方連合会より男女平等参画推進や女性委員会の活動について報告、意見交換を行いました。

2日目は、現在全国47地方連合会で唯一の女性事務局長として活躍している連合宮崎の中川育江事務局長より「魅力ある労働組合であるために」という演題で講演いただきました。



## 2014年度役員紹介

①役職：氏名 ②産別(単組) ③一言

①委員 長：白倉あけみ  
②日教組(長崎県教職員組合)  
③連合女性委員も確か8年目。介護で早期退職した同級生がいます。そして生涯出生率が少し上昇して1.43。女性の力を上手く生かし、かつ安心して子どもを生める社会が当たり前になるにはどうすればいいのか…いっしょに学び立ち上がりましょう。ご協力をお願いします。

①副委員長：山中 長枝  
②情報労連(NTT労組)  
③連合女性委員会では職場を越え全国の多種多様な職種の皆様と意見交換を通じ、人との出会い・交流を深めることができ、勉強させて頂いています。働く女性の問題解決のお手伝いになればと思っています。よろしくお願いします。

①事務局長：松尾 京子  
②全労金(九州労金労組)  
③2年目になりました。去年の経験を生かしてがんばって行きたいと思います。よろしくお願いします。

①幹 事：坂本久美子  
②自治労(長崎市職)  
③初めての連合という組織組合に不安いっぱいです。私なりにこつこつとやれる事から、頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

①幹 事：吉村真奈美  
②基幹労連(三菱重工労組長船支部)  
③連合長崎での活動は初めてで、単組の活動とは内容が違うことを知りました。先輩女性幹事の活発な動きに驚きながら、自分が出来る事に取り組んでいます。働く女性のために微力ながら何かお手伝いできれば嬉しいです。どうぞよろしくお願い致します。

①幹 事：山中さやか  
②J P 労組  
③初めての幹事で、右も左もわかりませんが、組合委員の方に少しでも貢献できるよう、努めさせていただきます。よろしくお願いします。

①幹 事：吉川 寧子  
②電力総連(九州電力労働組合)  
③貴重な機会を与えていただきましたので、様々な活動を通して、精一杯学び、お役に立てるよう頑張りたいと思います。



写真左から、松尾事務局長、白倉委員長、山中さやか幹事、山中長枝副委員長、吉川幹事、吉村幹事、坂本幹事